

細胞内検査のご案内



自分の健康を管理するための細胞内検査

■ 細胞と病気のつながり

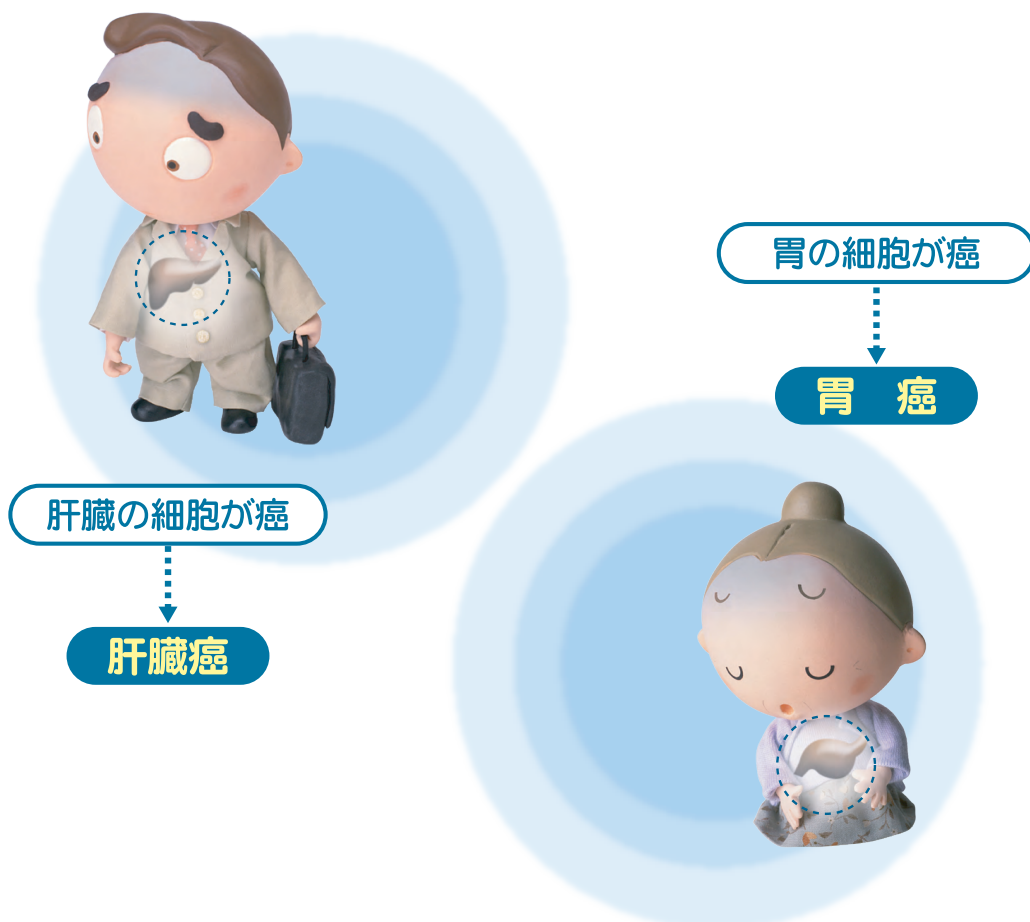
人の体は60兆から100兆個の細胞でつくられています。

それで人が病気になるというのは主にこの細胞のコンディションが悪くなって起こるのです。

もしあなたが肝臓病を指摘されたら、それは肝臓の細胞が壊れていることを意味します。

しかし通常の血液検査や画像検査（超音波検査やCT検査）で肝臓病を指摘された時は、それはすでに病気として発見されたときです。

そしてその治療のためにとても長い時間ととても高額な費用を必要とするかも知れません。



自分の健康を管理するための細胞内検査

■ 自分の健康を管理する

人にとって一番大切なことは健康であることです。

何かの仕事をしたい、あるいは勉強をしたい、スポーツをしたい、好きな趣味を続けたいと思っても病気で臥せっていたのではできません。ですから病気になるのを待つのではなく自分で自分の健康を管理することが重要です。

そしてその健康状態を知るために細胞のコンディションを調べるための細胞内検査が必要なのです。

細胞の元気度が良好ならあなたは病気にはなりません。



1 細胞内検査をご存知ですか？

細胞内検査とは、あなたの細胞の元気度を的確に、かつ迅速に調べる方法で、世界で初めて開発された血液検査法です。

この検査法は日本をはじめアメリカ、ヨーロッパなどで特許を取得しています。従来のCT検査やMRI検査はすでに起きている病気を見つけることはできますが、これから病気が起こりそうな体かどうかはわかりません。

2 あなたの細胞は元気ですか？

人の病気はすべて細胞で起こります。

例えば肝臓病の人は、肝臓の細胞の元気が低下して病気になったのです。

また脳の病気の人、脳の細胞が衰えて病気になったのです。

そして皆さんの周りに沢山いる糖尿病の人は、体全体の細胞が元気を失って病気になったのです。

あなたが本当に健康な人かどうかを見極めるために、あなた自信の細胞の元気度をチェックしてください。



3 細胞内検査で分かること

細胞内検査は細胞の元気度を調べるもので、特定の病気だけを予測するものではありません。

しかし検査の結果、細胞の元気がないと判定された人は、その具体的な理由も示されます。

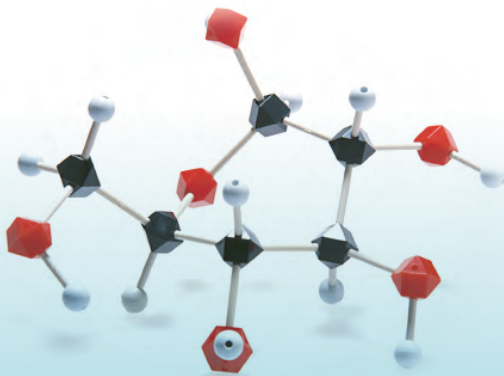
ですからしっかり細胞を治療していけば、結局どんな病気にもかかりにくくなるのです。

4 検査する細胞は何？

あなたが病院で血液検査をするとき、注射器で血液をとります。

それと同じことをします。採取した血液の中に赤血球というドーナツ型の細胞があります。

この細胞の元気度を調べます。決して肝臓の細胞をとったり、脳の細胞をとったりしませんのでご安心ください。



5 検査時間と費用

血液採取はすぐ終わります。

そのあと2時間から2時間半くらいお待ち頂いたら結果が出てきます。

説明には30分から1時間くらいかかります。

健康保険は適用されません。

自費診療になります。

